

# ジャングルぼうけんに ちょうせん!

幼児期の育ちを生かす  
小学校第1学年における環境の構成の工夫



群馬県総合教育センター  
幼児教育センター  
長期研修員 大塚 あゆみ

「発達に基づいた環境の構成モデル」を  
活用した児童理解を通して

6月のある朝、あゆみ先生は、教室で子供たちを迎えながら、  
思いました。

「みんな、すっかり学校生活に慣れてきたなあ。  
でも…遊ぶ友達は決まってきたみたい。  
もう少し、遊ぶ友達が広がっていろいろな友達と  
関わるのができたらいいのになあ」

その日の放課後、あゆみ先生は  
“発達に基づいた環境の構成モデル”を読みました。

「なるほど…6月の1年生は、  
少しずつ交友関係が広がる時期なんだ」

“発達に基づいた環境の構成モデル”を  
何度も読みました。  
そして、あゆみ先生はひらめきました。

「そうか。  
目の前の子供たちが、クラスの枠を越えて、  
“正解のない課題”にみんなで取り組むような  
状況を作り出せばいいんだ。  
自分で考えて、試して、友達と力を合わせるような…  
そんな経験ができる授業を」

窓の外から、風がそっと吹いてきました。

「そうだ！年間指導計画の中にある  
体育の“多様な動き”なら、  
自然にクラス関係なく友達とつながり  
普段、関わりの少ない子とも一緒に協力できそう」

あゆみ先生は、  
ノートにワクワクする気持ちで授業構想を書きました。  
“クラスの枠を越え、ジャングルぼうけんにちょうせんしよう”

書いているうちに、あゆみ先生の頭の中には、  
子供たちがニコニコしながら走りまわる姿が  
だんだんと浮かんできました。

「きっとみんなの世界は、  
もっともっと広がる！！」

そうつぶやくと、  
あゆみ先生は  
そっとノートをとじました。



子供たちの発達の様相をもとに、  
目の前の子供たちに経験させたいことを考え、  
授業をデザインしていくあゆみ先生と子供たちの物語です。  
はじまり、はじまり。



まず、子供たちは音楽に合わせて準備運動をします。  
楽しく準備運動をしながら心のスイッチをON！



運動の後は  
ナンバーコールという  
ゲームをし、  
グループ作りをします。

音楽に合わせて  
駆け回ったり、  
スキップをします。

ピョンピョンピョン!

子供たちは  
あゆみ先生の「そーれ！」  
という掛け声を合図に  
3回ジャンプをします。

「そーれ！」





ナンバーコール

3!

あゆみ先生が  
「ナンバーコール！」と  
声をかけ、子供たちは  
指示された人数の  
グループを作り、  
人数がそろったグループから  
その場に座ります。



クラスの枠を越えて  
ランダムな  
グループが出来上がりました。



「跳ぶ要素」と「動物の動きの要素」を  
取り入れ、自分たちのジャングルづくりに  
必要な道具を選び、ジャングルを作ります。



相談タイムです。

「どんなジャングルにしたい？」

「どの道具を使おう？」

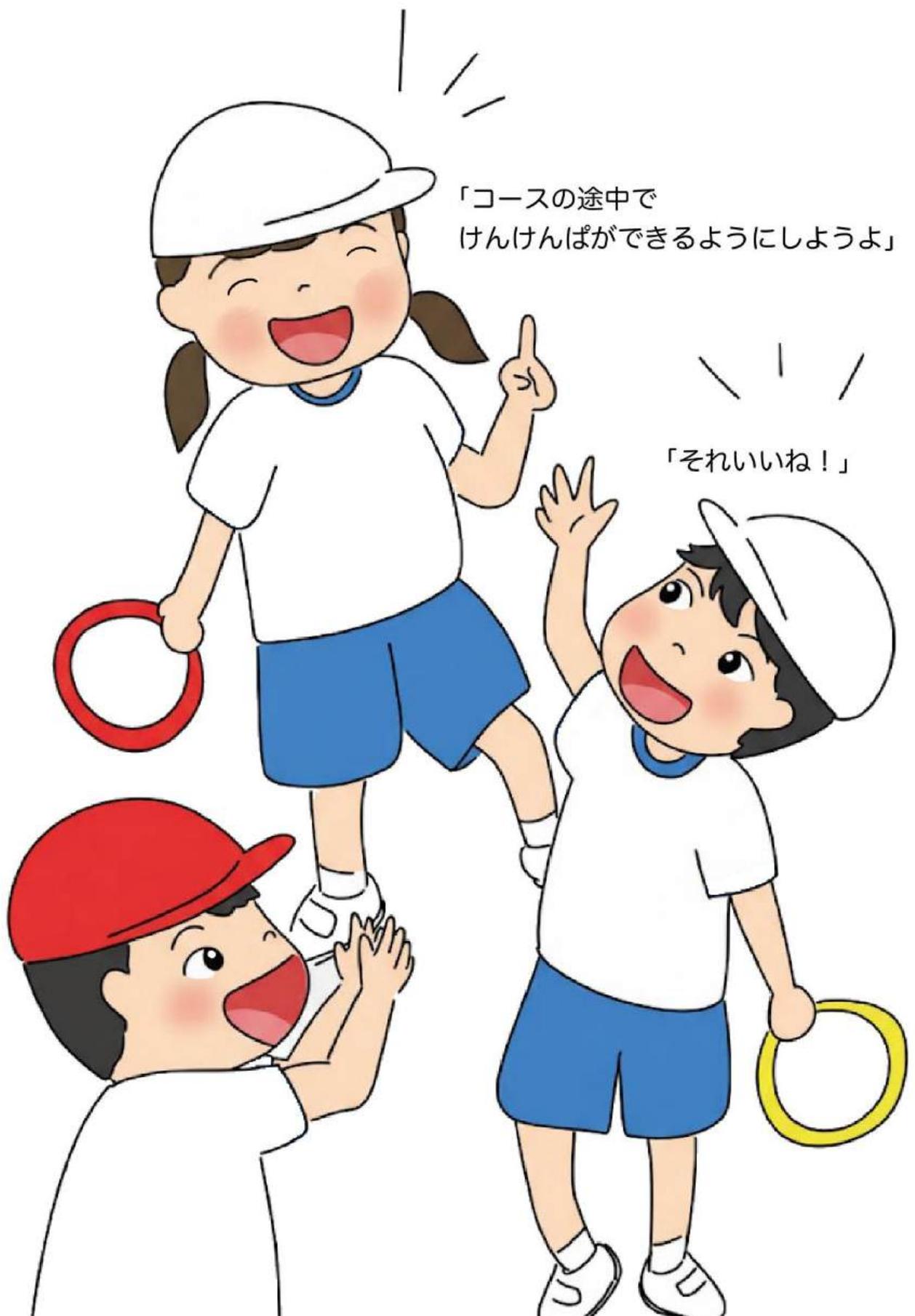
みんなで力を合わせて、ジャングルを作ろう！



「どうしたら  
もっと楽しいコースになるかな？」

「この積み木を  
ボールで倒すのはどう？」





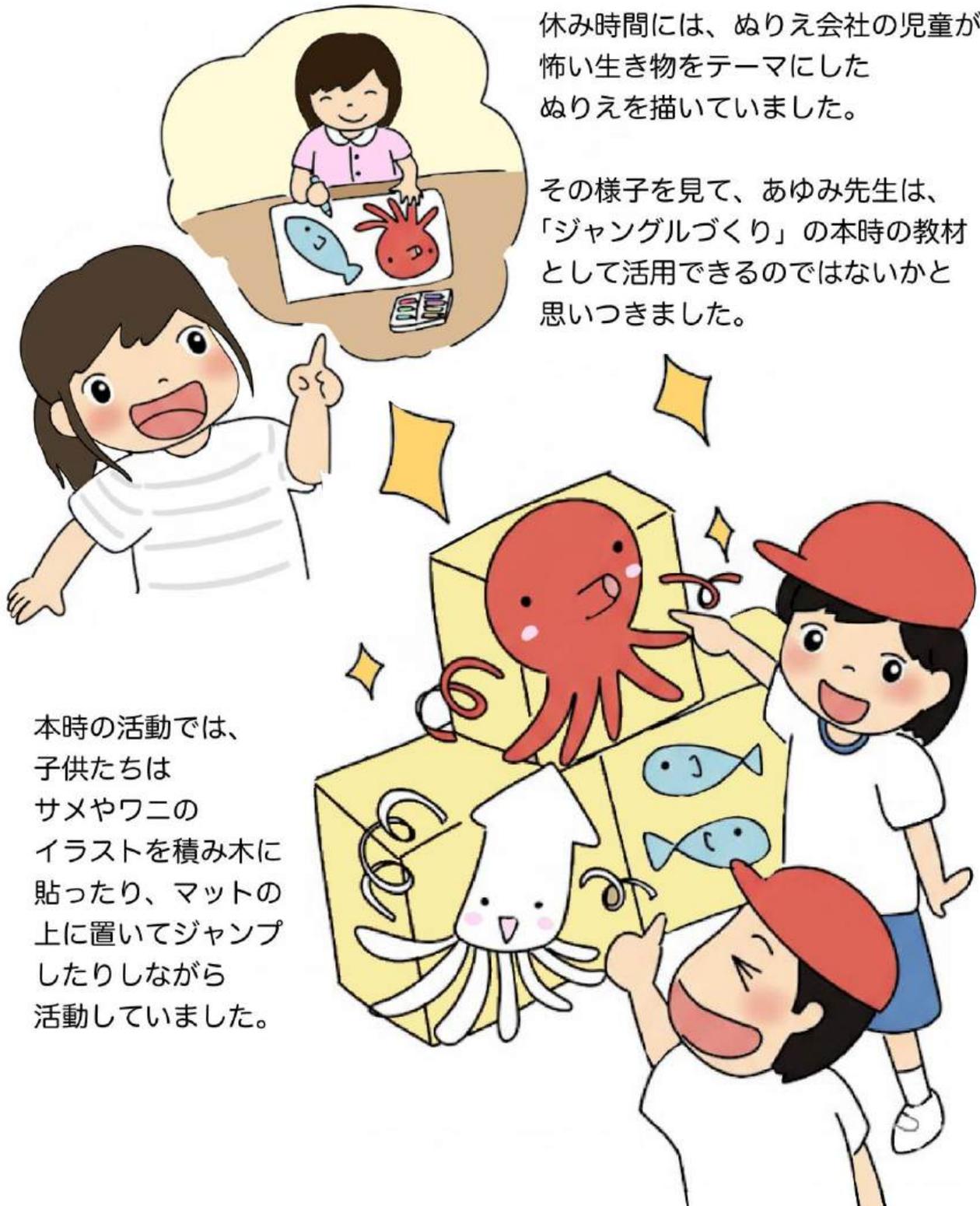
「コースの途中で  
けんけんぱができるようにしようよ」

「それいいね！」

あゆみ先生のクラスでは、以前、学級活動の時間に「自分たちのクラスをもっとパワーアップさせよう」というテーマで話し合い活動を行いました。子供たちからは、「お笑い会社」「ぬりえ会社」「飾り会社」等たくさんの意見が出されました。

休み時間には、ぬりえ会社の児童が怖い生き物をテーマにしたぬりえを描いていました。

その様子を見て、あゆみ先生は、「ジャングルづくり」の本時の教材として活用できるのではないかと思いつきました。



本時の活動では、子供たちはサメやワニのイラストを積み木に貼ったり、マットの上に置いてジャンプしたりしながら活動していました。



準備ができれば、  
いよいよジャングルぼうけんに  
出発です。  
友達が作ったジャングルにも  
挑戦し、新しいアイデアを  
発見しましょう！

最後は全てのジャングルをつなげて、だいぼうけんにちょうせんです。

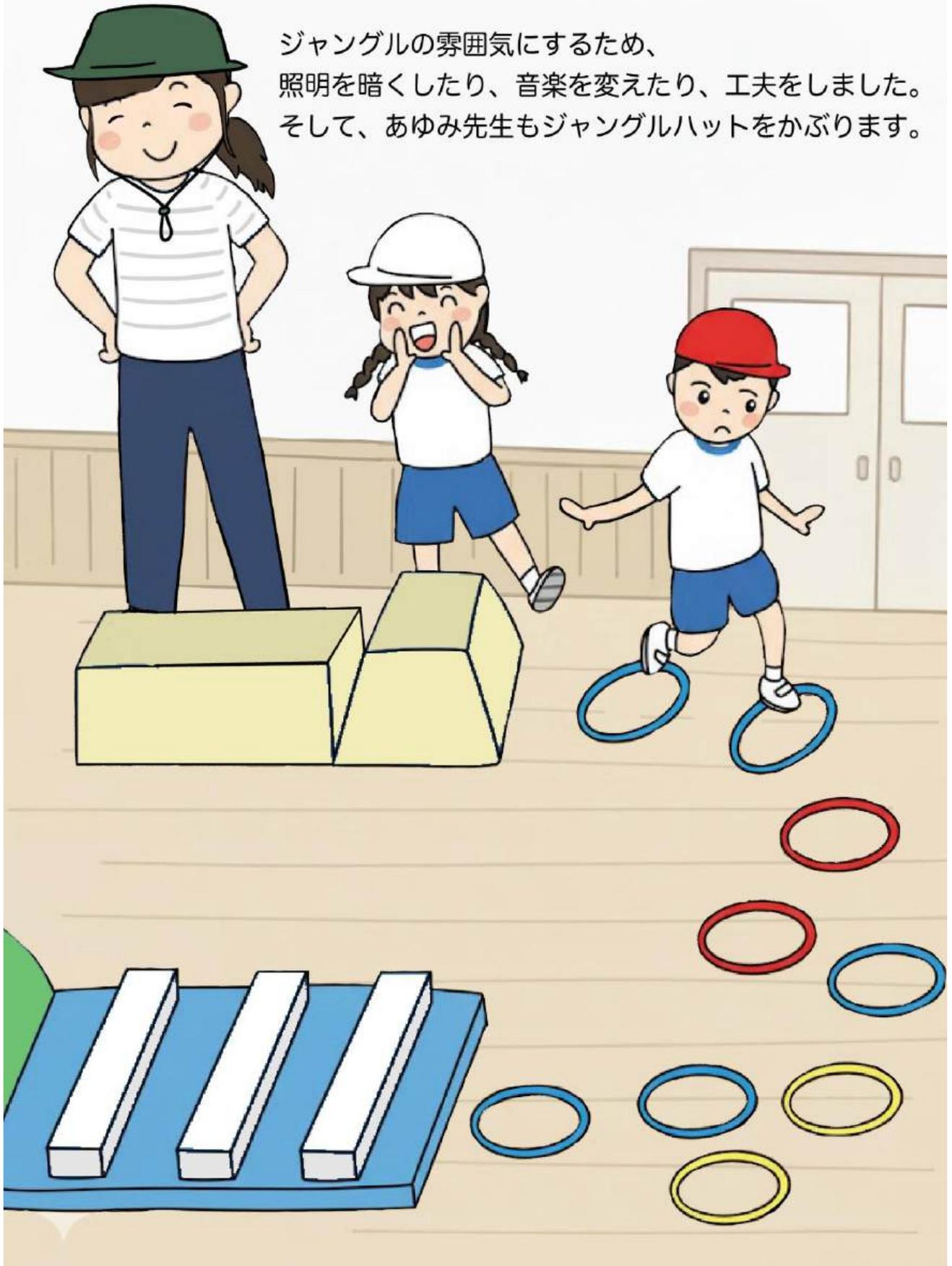
みんなで作った大きなジャングル！  
さあ、最後までたどり着けるかな？

子供たちは、クラスの枠を越えて、普段関わりの少ない友達と、互いの考えを聴き合い、協力してジャングルをつくる経験をします。

こうした経験を通して  
人間関係を広げようとする意欲を  
高めてほしいという  
授業のねらいがあります。



ジャングルの雰囲気にするため、  
照明を暗くしたり、音楽を変えたり、工夫をしました。  
そして、あゆみ先生もジャングルハットをかぶります。



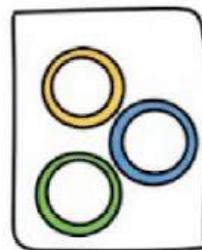
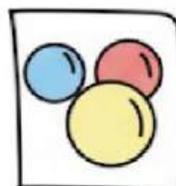
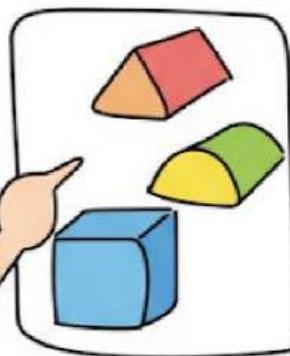
たくさん  
楽しんだ後は  
みんなで協力して  
片付けです。

使った道具を  
元の場所へ  
戻します。



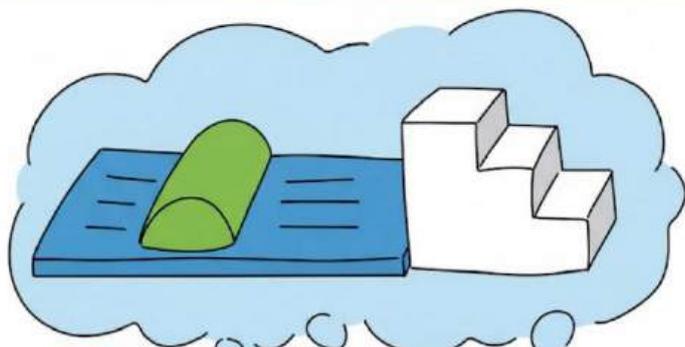
活動の最後には、  
楽しかったこと、頑張ったこと、次のアイデアなど  
みんなで発表し合ひましょう。

## ふりかえり



この授業後にみられた姿として、  
クラスの垣根を越えて休み時間に  
鬼ごっこをして遊んでいる場面がありました。

# この授業を通して発揮された



共感性・思いやり

心の理解能力

想像性

好奇心

自立心・主体性



# 非認知能力は...



コミュニケーション能力

協調性・協働性

共感性・思いやり

自制心

探究心・挑戦意欲

楽観性

目標への情熱・粘り強さ

